

③ 広報よこしば

な抗議・要望を重ねてきたが、今後も十分な監視を行い、交渉を粘り強く続けていく。

また、長い目で空港というものをとらえ、町の将来の発展に結びつけ、「災い転じて福となる」よう努力していきたい。

防災対策について

問 現在、地震・津波をどのように想定し、対策を立案しているのか。また、災害発生時の避難方法は。

答 防災対策については、東海地震を想定し、毎年九月一日に消防団員・町職員の動員訓練を実施しており、学校・保育所等も年数回の避難訓練を行っている。

しかし、津波を想定した訓練は実施していなかったため、今後は各部落に自主防災組織をつくり、この組織によって避難行動をとるよう、指導していく方針である。

問 地震・津波などの災害が発生した場合、どのような手段で住民に通報するのか。

答 現在には有線放送・広報車・サイレンを使用して情報伝達を行うよう訓練しているが、津波が発生した場合も想定して、今後は行政防災無線の設置も検討していく。

坂田池周辺整備計画

問 昭和五十六年度中に地権者への説明会を行ったそうだが、今後の方針についていただきたい。

答 坂田池周辺開発は、今後の町政に重要なウエイトを占める一大プロジェクトである。騒特法基本方針を踏まえ、都市計画法の指定を待つて、池周辺十ヘクタールを都市公園として開発していく方針である。

農用地の見直しについて

農用地の見直しについて

問 農業振興地域については設定後十年を経過し、除外地申請も多く出されているが、今後農用地の見直しを行うのか。

答 当然、社会経済の変動に伴って、見直しが必要となると考える。今後農政審議会等の機関と十分意見調整を行いながら、見直しについて積極的に対処していきたい。

不在者投票所について

不在者投票所について

問 不在者投票は、現在役場の二階で行われているが、これを一階でやれないか。

答 高齢・身体の不自由な人などが支障をきたしている現状なので、今後は一階でできるよう、前向きに検討していきたい。

宅地隣接の農業用排水路

宅地隣接の農業用排水路

問 新興住宅地において、農業用排水路に隣接した宅地が、畦畔の崩れにより侵食を受けているが、この問題に対する町当局の指導方針を伺いたい。

答 農業用排水路は土地改良区の管理下にあるので、町は宅地所有者と改良区の当事者間に立つて仲介を行い、問題の解決を図っていききたい。

実施計画について

問 第二次五か年計画に基づく実施計画を策定する考えはあるか。

答 五か年計画に掲げた施策を実現するためには、財源の裏付けを伴う事業実施計画が必要であると考える。経済変動等によりやむを得ない場合を除いて、原則として実施計画を基に予算編成をしていく。

共同利用施設建設の見通し

共同利用施設建設の見通し

問 共同利用施設をはじめとする集会所の、今後の建設見通しについて伺いたい。

答 鉄筋の共同利用施設は維持

管理費がかさみ、また公団の補助枠も限界にきているので、今後は県の「コミュニティ育成補助金」などを活用して、木造の集会所を建設する方向ですすめていく。

一部事務組合の当面する問題

一部事務組合の当面する問題

問 我々の生活に密着した仕事をしている一部事務組合だが、その経営に問題はないか。

答 山武水道企業団と東陽病院組合の二つが、町の財政を圧迫しかねない問題を含んでいる。一部事務組合については、将来に禍根を残さぬよう十分検討を行い、問題点を解決していきたい。



議会

- 16日 量及び調査入札 成東交通安全協会総会 成東町
- 17日 夏期農業改良共進会 千葉市
- 18日 県河川協会総会 千葉市
- 20日 農村総合整備推進連絡協議会 千葉市
- 21日 町農業委員会
- 22日 落下物対策会議
- 23日 老人保健連絡協議会東金市
- 27日 夏期観光安全対策会議
- 30日 郡町村議会議員研修 九十九里町
- 1日 山武都市正副議長県外研修 西那須野町
- 2日 民生文教常任委員協議会
- 3日 町体育協会総会
- 4日 栗山川汚染防止対策協議会
- 6日 総会
- 8日 近隣中学校招待野球大会
- 9日 議会運営委員会
- 13日 定例町議会
- 14日 騒音対策委員会 成田市
- 15日 定例町議会(再開)
- 17日 空港公団陳情 成田市
- 21日 夏期農業改良共進会
- 21日 落下物対策会議
- 30日 郡町村議会議員研修 九十九里町